

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年7月21日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 11件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	放射性廃棄物処理設備補助建屋冷凍機(A)の起動時、凝縮器圧力が高いことを示す警報が発生し、冷凍機が停止したことを確認した。当該装置を点検・修理。	
2	1号機	制御棒駆動水配管の空気抜き作業時、制御棒1本の位置表示に一時的な表示不良を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
3	2号機	放射性廃棄物処理制御室入退域管理装置の液晶画面に表示不良を確認した。当該部を点検・修理。	
4	2号機	非常用ディーゼル発電機(B)区域送・排風機室入口扉に動作不良を確認した。当該扉を点検・修理。	
5	2号機	エリア放射線モニタ記録計に印字不良を確認した。当該記録計を点検・修理。	
6	3号機	タービン補機冷却海水系ポンプの点検時、分解部品(主軸、羽根車等)の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該部品を修理。	
7	4号機	中央制御室給気処理装置の点検時、所内用圧縮空気系供給配管止め弁にシートパスを確認した。当該弁を修理。	
8	6号機	海水ストームドレン移送系排水槽ポンプの吐出配管から微量な水の滴下を確認した。拭き取り実施し、受けパン設置済み。当該配管を点検・修理。	
9	6号機	タービン建屋循環水ポンプエリア天井クレーンの点検時、ブレーキの動作不良を確認した。当該装置を修理。	
10	6号機	原子炉補機冷却海水系のストレナドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
11	7号機	不活性ガス処理系原子炉格納容器ドライウェルベント用出口隔離弁の動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	